

弓削商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	航海計測学 1（航海）	
科目基礎情報							
科目番号	3A28		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年		3		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	基本 航海計器：米沢弓雄（海文堂）						
担当教員	高岡 俊輔						
到達目標							
船舶に搭載されている航海機器の基礎理論及び取扱い法等を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
磁気コンパスの理解	地磁気関係も含め理解している		コンパスの概要を理解している		理論及び構造を理解していない		
ジャイロコンパスの理論と取扱い法およびオートパイロットの理論と取扱い法を理解	理論と取扱いを理解している		取扱いのみを理解している		取扱いも理解していない		
ログ、音響測深機等の航海機器の理論と取扱い法を理解	理論と取扱いを理解している		取扱いのみを理解している		取扱いも理解していない		
学科の到達目標項目との関係							
専門 A1 専門 E1							
教育方法等							
概要							
授業の進め方・方法	必要に応じて自作プリントと配布プリントを適宜配布する。						
注意点	養成施設引当て科目（単位）：航海コース [航海計器(1.0)]						
実務経験のある教員による授業科目							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 磁気コンパス概要		学習目標を理解することができる 概要把握をしているか		
		2週	磁気コンパス概要 自差とその修正について		概要把握をしているか 自差の概念と修正法の理解		
		3週	自差とその修正について ジャイロコンパス概要と地球の自転運動		自差の概念と修正法の理解 地球の自転とジャイロの運動の関係		
		4週	ジャイロコンパス概要と地球の自転運動		地球の自転とジャイロの運動の関係		
		5週	ジャイロコンパスの種類と指北原理		指北原理の理解をしているか		
		6週	ジャイロコンパスの種類と指北原理		指北原理の理解をしているか		
		7週	ジャイロコンパスの構造 ジャイロコンパスの誤差		構造の理解 誤差の種類とその内容の理解		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	オートパイロットの保針理論		保針する理屈の理解		
		10週	オートパイロットの各種調整		調整法の種類と調整法を理解		
		11週	オートパイロットの機構と運用上の注意		オートパイロットの機構の理解		
		12週	オートパイロットの機構と運用上の注意		オートパイロットの機構の理解		
		13週	ログの原理と利用上の注意		ログの原理を理解		
		14週	ログの原理と利用上の注意		ログの原理を理解		
		15週	音響測深機の原理と構成		音響測深器の原理を理解		
		16週	期末試験				
評価割合							
	試験	提出物	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	10	0	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	0	0	40
専門的能力	30	20	0	0	0	0	50
人間性	0	0	0	10	0	0	10